

令和3年度 武蔵野市立関前南小学校 学校評価アンケート結果

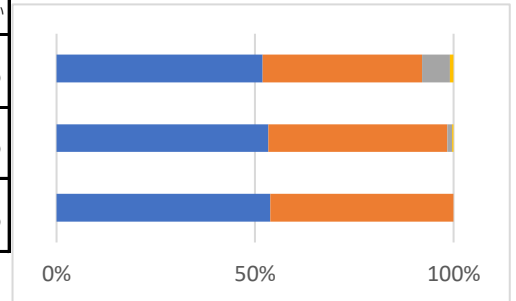
アンケートは、児童・保護者・教員の3者それぞれに調査を行っています。学校経営計画に基づいた内容項目となっています。同内容の項目は、並べてグラフにしています。

■ よくあてはまる ■ あてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

『また明日、行きたくなる学校』を目指して…分かり合い、学び合う子どもを育てる学校

◇自己の将来に向け、基礎的な学力と学びに向かう力をもった児童

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【児童】授業で学習したことが身に付いている	52%	40%	7%	1%
【保護者】基礎・基本の学力の定着を図る学習が行われている	53%	45%	1%	0%
【教員】基礎・基本の学力の定着を図る学習を行っている	54%	46%	0%	0%



◇研修に励み、深く考え、指導力を高める教員

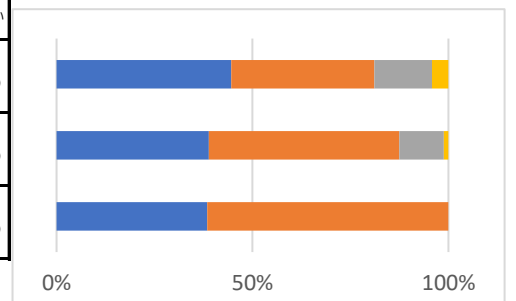
	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【教員】指導力や自己研鑽のための研修に積極的に参加している	15%	69%	15%	0%

基礎的な学力の定着に関する結果は、肯定的なご意見をいただきました。今後も引き続き、基礎・基本の学力定着に努めてまいります。

『また明日、行きたくなる学校』を目指して…将来につながる成長ができる学校

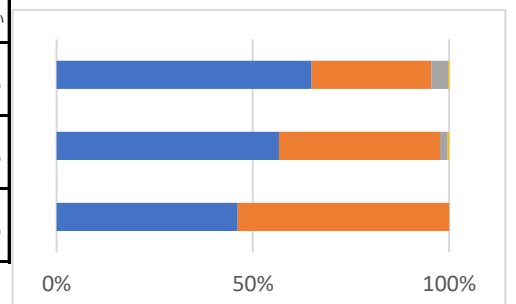
◇かかわりを通して自己を表現し、他者の理解を深める児童

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【児童】自分の将来やこれからについて考える活動が行われている	45%	37%	15%	4%
【保護者】かかわりを通して、自己の将来について考える学習が行われている	39%	49%	11%	1%
【教員】かかわりを通じた自己表現や他者理解を深める学習を行っている	38%	62%	0%	0%



◇自分の身を自分で守ることのできる児童

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【児童】自分の身を自分で守るための行動ができる	65%	31%	4%	0%
【保護者】自分の身を自分で守るため、避難訓練を行っている	57%	41%	2%	0%
【教員】自分の身を自分で守るための行動を考えさせる場を設定している	46%	54%	0%	0%

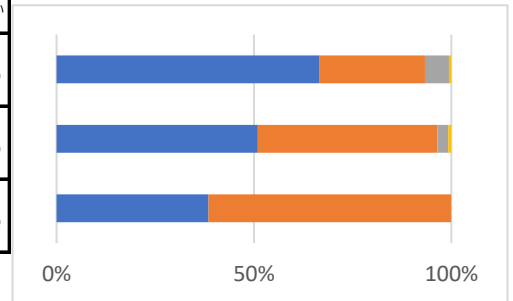


自己の将来につながる取組として、「キャリアパスポート」を活用し、小学校での活動記録をファイリングしています。
 毎月の避難訓練では、「自分の身を自分で守るためにはどうすればよいか」を考えさせるよう取り組んでいます。

『また明日、行きたくなる学校』を目指して…親しみのある、安心感のもてる学校

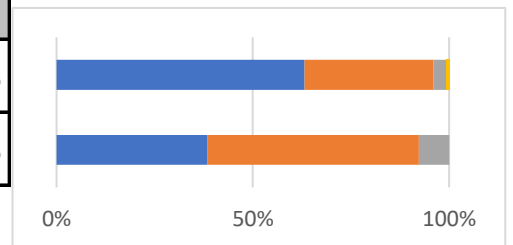
◇他を思いやるとともに、自己を肯定できる児童

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【児童】友達のことも、自分のことも大切にしている	67%	27%	6%	1%
【保護者】他を思いやり、自己を肯定できる活動が行われている	51%	45%	3%	1%
【教員】他を思いやり、自己を肯定できる活動を行っている	38%	62%	0%	0%



◇明朗快活で安定した心を持ち、心身ともに健康でいる教職員

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【保護者】教職員は明るく元気である	63%	33%	3%	1%
【教員】心身ともに健康で過ごすことができる	38%	54%	8%	0%



◇教育公務員としての自覚を持ち、サービスを厳正する教員

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【教員】教育公務員としての自覚を持ちサービス規律を守っている	85%	15%	0%	0%

自他を思いやる心情の育成は、今後も全教育活動を通して行っています。武蔵野市で取り組んでいる「先生生き生きプロジェクト」等、教員の心身ともに健康管理を引き続き行い、明るい学校づくりに取り組んでいます。また、サービス規律についても引き続き気を引き締めてまいります。

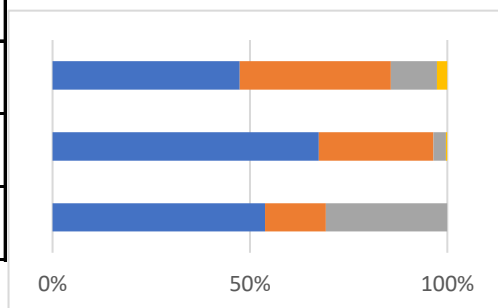
『また明日、行きたくなる学校』を目指して…地域の中にある、地域とともに歩む学校

◇連携に富んだ、思いやりのある教職員

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【教員】地域人材とのかかわりをもつことができる	46%	38%	15%	0%

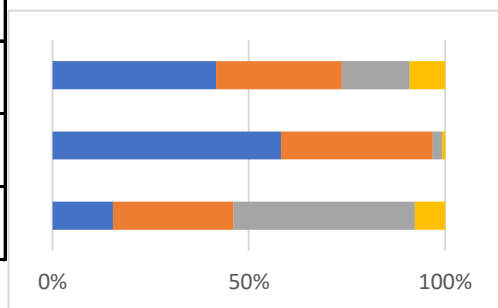
◇地域を生かした総合的な学習の時間の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】地域のことを知る学習が行われている	47%	38%	12%	3%
【保護者】地域を生かした学習が行われている	67%	29%	3%	0%
【教員】地域を生かした学習を計画・実践している	54%	15%	31%	0%



◇よりよい地域づくりに参加する意識醸成

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】地域で行われる行事に参加している	42%	32%	17%	9%
【保護者】学校・保護者・地域と連携した取り組みが行われている	58%	39%	2%	1%
【教員】地域行事にかかわることができる	15%	31%	46%	8%



◇家庭・地域と連携した好ましい人間関係の育成

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】保護者・地域と連携し、課題解決を図ることができる	38%	46%	15%	0%

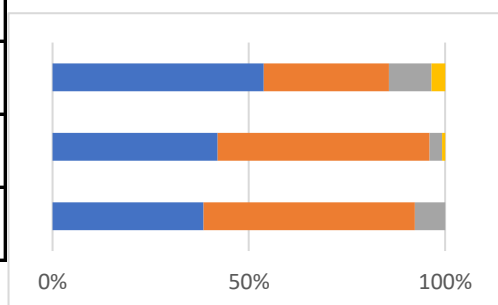


コロナ禍による教育活動の制限により、地域を生かした学習が十分に行えなかった結果が表れています。今後も、できることをできるかぎり、実践してまいります。

『教育目標の実現』を目指して…「しっかり考える子ども」

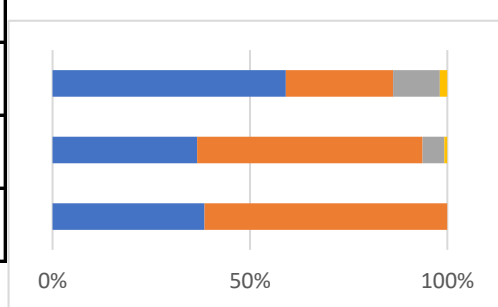
◇教科横断的な視点に立った組織的・計画的な教育活動の質の向上

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】他の教科で学習したことが活用できる場面がある	54%	32%	11%	4%
【保護者】教育活動が計画的に実施されている	42%	54%	3%	1%
【教員】教科横断的な視点に立った組織的・計画的な教育活動の質の向上を図っている	38%	54%	8%	0%



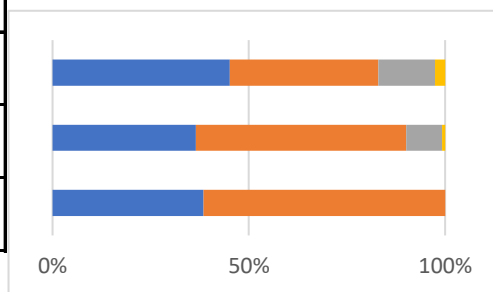
◇言語活動の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】授業では、自分の考えなどを書いたり発表したりする活動をしている	59%	27%	12%	2%
【保護者】言語活動を大切に学習や活動が行われている	37%	57%	6%	1%
【教員】言語活動を大切に学習や活動を行っている	38%	62%	0%	0%



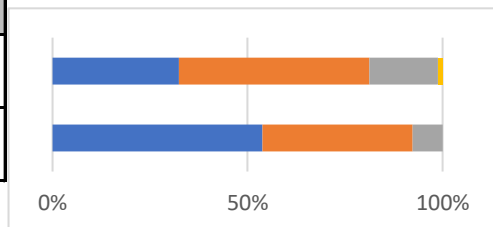
◇主体的・対話的で深い学びの実践

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】自分で課題を見つけ、友達と考える授業をしている	45%	38%	14%	3%
【保護者】児童が自ら課題を見つけ、他とのかかわりを通して学びを深める活動が行われている	37%	54%	9%	1%
【教員】主体的・対話的で深い学びが得られる学習を行っている	38%	62%	0%	0%



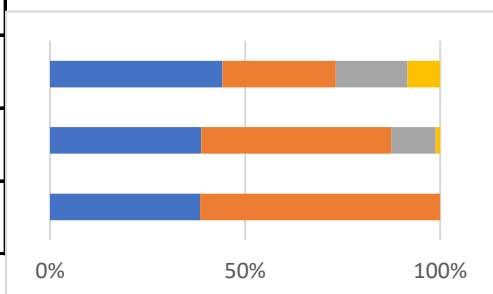
◇個に応じた指導の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】個に応じた学習指導が行われている	32%	49%	18%	1%
【教員】学習において、個に応じた指導を行っている	54%	38%	8%	0%



◇今の自分を見つめ直しキャリア・パスポートを活用した将来への意識付け

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】授業では、自分の将来について考える機会がある	44%	29%	18%	8%
【保護者】かかわりを通して、自己の将来について考える学習が行われている	39%	49%	11%	1%
【教員】キャリアパスポートの取組を通して、児童に将来について考えさせる活動を行った	38%	62%	0%	0%



◇国際社会への視野を広げる外国語・外国語活動の推進

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】外国語・外国語活動を通して、国際社会へ目を向ける活動が行われている	21%	50%	25%	4%

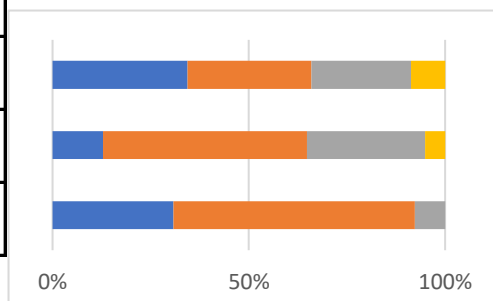
今年度、コロナ感染予防の観点から、日頃の教室での学習の様子をご覧いただくことができませんでした。来年度は、新たな方法も模索しながら、お子さんの学習の様子をご覧いただけるよう考えていきます。

また、前述の「キャリア・パスポート」は、将来について考え、今の自分を振り返る都全体の取組で、卒業後中学校・高校にも引き継いでいきます。

『教育目標の実現』を目指して…「すなおでやさしい子ども」

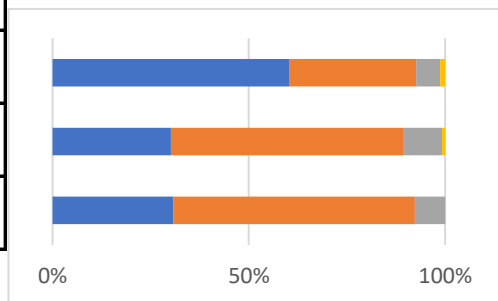
◇「関前スタンダード」「関前南小学校の約束」の活用

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】「関前スタンダード」「関前南小学校の約束」を見て行動を振り返っている	34%	32%	25%	9%
【保護者】「関前スタンダード」「関前南小学校の約束」を家庭で活用している	13%	52%	30%	5%
【教員】「関前スタンダード」「関前南小学校の約束」を活用している	31%	62%	8%	0%



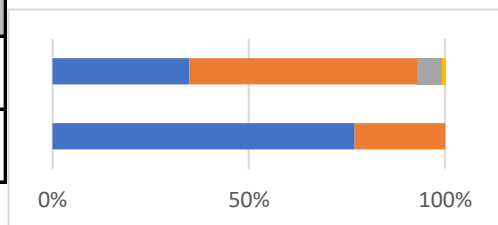
◇道徳教育の充実と人権尊重教育の推進

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】道徳の時間など、自分の生き方を考えたり、他を大切に学習が行われている	60%	32%	6%	1%
【保護者】道徳教育の充実と人権尊重教育の推進が図られている	30%	59%	10%	1%
【教員】道徳教育の充実と人権尊重教育の推進を図っている	31%	62%	8%	0%



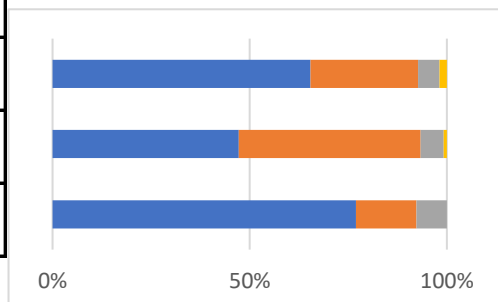
◇個を大切に生活指導の推進

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】ひとりひとりを大切に生活指導を実践されている	35%	58%	6%	1%
【教員】ひとりひとりを大切に生活指導を実践している	77%	23%	0%	0%



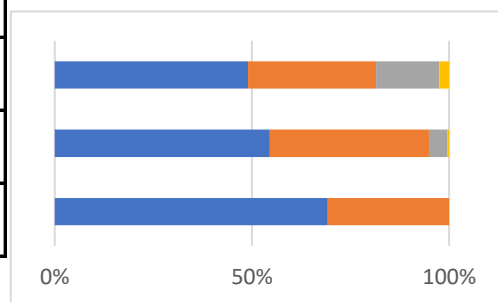
◇挨拶を通した互いに認め合い尊重し合う関係の構築

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】自分から進んで挨拶をしている	65%	27%	5%	2%
【保護者】挨拶することについて子供と話している	47%	46%	6%	1%
【教員】挨拶を通した互いに認め合い尊重し合う関係の構築に努めている	77%	15%	8%	0%



◇異学年交流を通した人間関係と他を思いやる心身の育成

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】「ふれあい班」活動を通して、他学年の児童とも仲良くなっている	49%	32%	16%	3%
【保護者】異学年交流を通した、人間関係と他を思いやる心身の育成を図る活動が行われている	55%	40%	5%	0%
【教員】異学年交流を通した、人間関係と他を思いやる心身の育成を図っている	69%	31%	0%	0%



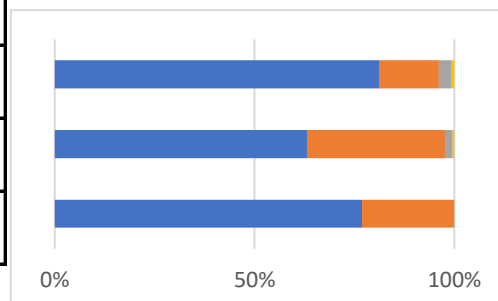
「関前スタンダード」「関前南小学校の約束」は、学校生活について全校で取り組み、守っていく指針として作成しています。ときどきお子さんとご覧いただき、確認にご活用ください。

「ふれあい班」活動は、コロナ禍の制限により活動が十分に行うことができませんでした。それが児童からにじみ出る結果となりました。

『教育目標の実現』を目指して…「元気な子ども」

◇日常的な運動の場の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】休み時間に元気に外で遊んでいる	81%	15%	3%	1%
【保護者】休み時間や体育等、日常的な運動の場が設定されている	63%	35%	2%	0%
【教員】休み時間や体育等、日常的な運動の場を設定し、勧めている	77%	23%	0%	0%

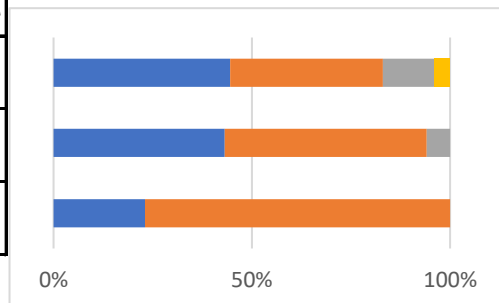


◇生涯を健康で安全に過ごすための素地の醸成

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】避難訓練など、自分の身を自分で守るためにできることを考えている	66%	27%	6%	2%

◇食育および健康教育の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】学校では、食べ物を大切にしたり、自分の体を健康にするための話をしている	45%	38%	13%	4%
【保護者】食育や健康教育にかかわる内容が指導されている	43%	51%	6%	0%
【教員】食育・健康教育における目標を設定し指導している	23%	77%	0%	0%

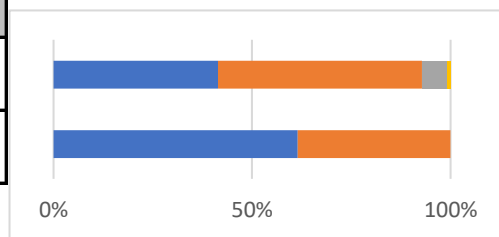


本校の大きな特徴である広い校庭は、児童にとっても自慢の場所です。感染対策のため、学年を限定して遊ぶこともありますが、様々工夫して活用しています。「関前オリンピック」と称し、運動委員会が企画した様々な遊びを異学年で楽しむ活動や、各学年縄跳びカードを使って体力向上を図ったりしています。

特別支援教育

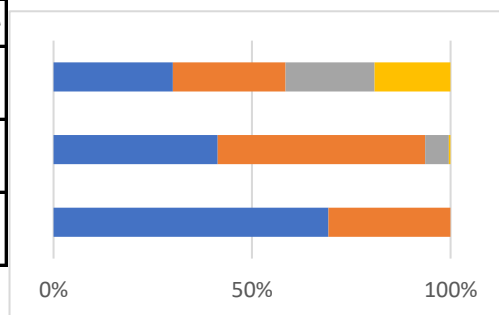
◇特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】児童をサポートする様々な体制が、組織的に行われ配置されている	41%	51%	6%	1%
【教員】特別な配慮を要する児童の対応等、組織的に対応している	62%	38%	0%	0%



◇専門家スタッフや関係諸機関と連携した児童理解と指導・支援

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】困ったことや悩みごとがあったら、スクールカウンセラーや相談員に話すことができる	30%	28%	22%	19%
【保護者】専門家スタッフや関係諸機関と連携した、児童理解や指導・支援を行っている	41%	52%	6%	0%
【教員】専門家スタッフや関係諸機関と連携し、児童理解や指導・支援を行っている	69%	31%	0%	0%

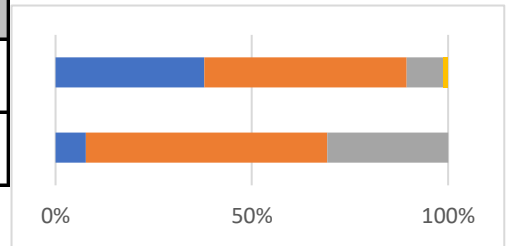


本校では、週2回、スクールカウンセラーが来校(火曜日:小西SC 金曜日:渡辺SC)し、お子さんや保護者の方の相談を受け付けています。また、スクールカウンセラーは、時間があるときには教室を回り、お子さんが気軽に話しかけやすくなるよう関係づくりも行っています。5年生になると、全員面接を行っています。今後も、「相談室だより」等をご覧いただき、お気軽にご相談ください。

「開かれた学校」づくり

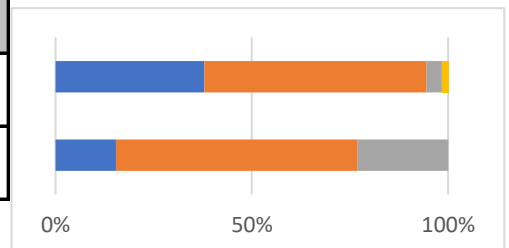
◇教育活動の多面的な情報発信

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】学校からは、情報が適切に発信されている	38%	52%	9%	1%
【教員】教育活動を多面的に発信している	8%	62%	31%	0%



◇保護者・地域の考え・意見の受信機会の充実

	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【保護者】保護者の考えを学校は聞いてくれている	38%	57%	4%	2%
【教員】保護者・地域の考えを得るための取組をしている	15%	62%	23%	0%

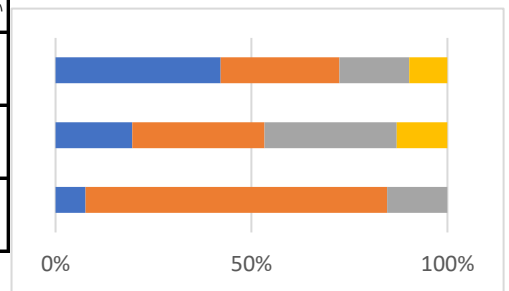


情報発信については、今年度の課題の1つとして重く受け止めております。コロナ禍ではあるものの、様々な方法を今後検討し、情報発信に努めてまいります。

特色ある教育活動の推進

◇「武蔵野市民科」の充実

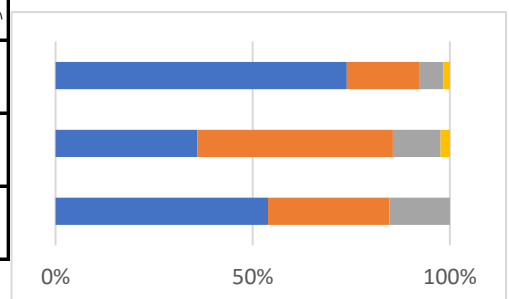
	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】「武蔵野市民科」を通して、武蔵野市や地域のことへの関心が高まった	42%	30%	18%	10%
【保護者】武蔵野市や地域の「武蔵野市民科」について知っている	20%	34%	34%	13%
【教員】「武蔵野市民科」等を通して、武蔵野市や地域のことへの関心が高める指導を行った	8%	77%	15%	0%



「武蔵野市民科」は、今年度より全面実施している市独自の取組です。5・6年生は「武蔵野市民科」として、1～4年生でも、市民性を育む取組を行います。本校でも、地域と連携した様々な取組を通して、地域性を育み、学年が上がるにつれ、他との比較を通じた市民性の向上を目指した学習活動を行っています。今後も、保護者・地域の皆様には、多様な情報発信を通して、本校の教育活動をお知らせして参ります。

◇ICTの日常的な利活用

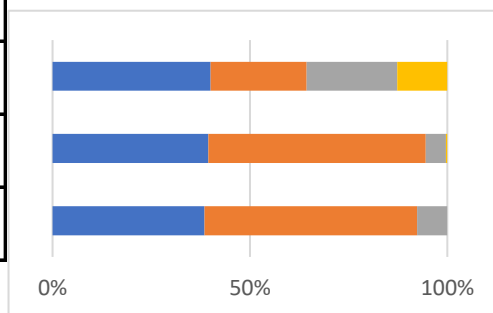
	よく あてはまる	あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない
【児童】ICT機器を活用した授業を行っている	74%	18%	6%	2%
【保護者】ICT機器を活用した授業を行っている	36%	50%	12%	2%
【教員】ICT機器を活用した授業を行っている	54%	31%	15%	0%



学習者用タブレットPCが配備され、今年度様々な取組にチャレンジしました。1年生から6年生まで、授業から委員会活動まで、教員と児童のアイデアを生かし活用を図りました。オンラインでの学習については、今後でもできることを模索しながら取り組んでいきます。

◇学校図書館の活用

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
【児童】休み時間にも、学校図書館を利用している	40%	24%	23%	13%
【保護者】学校図書館を活用した学習や活動が行われている	39%	55%	5%	0%
【教員】学校図書館を活用した学習を行っている	38%	54%	8%	0%



学校図書館の活用については、児童の結果が低くなりました。今年度、感染対策として、授業の図書の時間は学校図書館で貸し借りをを行い、教室で読書をしました。休み時間も同様です。そのため、長い時間学校図書館で過ごすことができず、物足りない思いをした児童がいたことと思います。一方、読書活動については、保護者の皆様のご協力をいただき、朝の学級での読み聞かせや、体育館での大規模な読み聞かせと、児童が満足する取組を提供していただきました。ありがとうございました。

今年度、保護者の皆様から頂いた結果は、上記の通りでした。いただいたご意見は真摯に受け止め、教育活動の改善に生かしてまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。